



放送予定
12月20日
12月27日

お坊さんステーションにたま
に出演しています。
毎週火・金 午後6時10分
FM福山77.7m h

報恩講法要

今年ももう残り僅かです。さて、今年から法要の様式を変えていこうと思います。まず報恩講法要ですが、もちろん浄土真宗では最も重要な法要の一つであり、本山の西本願寺では7日間勤められます。この法要は御開山 親鸞聖人がご往生された1月16日より前にお勤めすることからお取越し法要とかお取継法要ともいわれます。大抵は旧暦の11月28日に近い日にお勤めされます。一般寺院では1~3日間お勤めされる場合が多いようです。正善寺では何年もの間、1日2座の様式で勤めて参りましたが、新住職が京都で学生時代によくお逮夜法要に赴き、聴聞したりお手伝いをさせていただいたりした中で、暗い逮夜法要におぼろげな一光が印象に残っていました。それは白く大きな提灯です。現代ではどこも賑々しくイルミネーションを輝かせていますが、提灯の明かりは対照的にどこか安穩としているように感じます。「どうしても提灯を点けて法要をお勤めしたい」という住職の熱い希望と、「少しでも仕事で忙しい人にお参りする機会をつくりたい」という願いから、二日に分けて2座お勤めする様式にさせていただきましたことになりました。お逮夜は、あくまでも当日御出席できない方のために開くものではありませんが、住職が心を込めて説法をしますので、ひやかしに聞いてみようと思う方も大歓迎です。よろしく願いいたします。

10月5日、本山より常燈明の伝達があり燈明（灯）を分灯していただき、正善寺にお迎えしました。400年以上も消えたことのない貴重な灯です。この貴重な灯を預り、心の常燈明として継承していきます。この度の報恩講はその灯を使用します。



備後教務
所にて



12月31日-1月1日 除夜会・元旦会
4月3日10時 春彼岸門信徒永代経法要
・第21世正史法師33回忌法要
導師講師：神石組光徳寺住職 相英俊師



浄土真宗本願寺派 熊原山 正善寺
〒720-1621 広島県神石郡神石高原町李416
TEL/FAX 0847-82-0401
<http://www.7b.bigbbe.ne.jp/~shozen/j/index.html>

御法名拝受

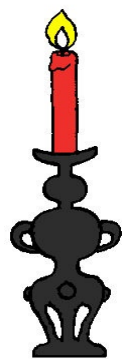
10月30日、神石組 親鸞聖人750回大遠忌法要が、正光寺にて行われました。多数のご参拝を賜り、誠にありがとうございました。この日、本山の御手代様より御法名を拝受される儀式（帰敬式）を受け、正善寺門徒より新たに16名の御同朋が生まれましたこと、お慶び申し上げます。



正善寺仏教婦人会の皆様には永年、正善寺法要の賄いのお手伝いをいただいております。おかげ様で、いつも美味しくお齋をいただきました事、とても感謝しています。しかしながら、今後の活動を考えた折り、なかなか今までのように長時間ご協力いただくことは難しいと感じるようになりました。これから仏教婦人会の活動を考えますと、聴門に一層励んでいただきたいと思い、料理の賄いを無期休止することにしました。また時期は未定ですが、本来の仏教婦人会を改めて組織し、茶話法座など企画していく予定ですので宜しく願いいたします。



なるほど仏具②「蠟燭」



蠟燭台（ろうそくだい）は大谷派は鶴亀の形をしています。我が本願寺派は特に決まった形はありません。蠟燭に関しては碓型（いかりがた）が正式とされますが、和蠟でも洋蠟でも構いません。色は毎日のお勤めなどは朱色か白色を使います。朱色が正式ですが、これは昔蠟に不純物が入り、純白の蠟燭が手に入らなかったことに由来します。また葬儀通夜等は銀色、入学式や結婚式等喜びの時は、朱色や金色で仏さまと一緒に慶ぶのもいいでしょう。